

福嶋千佳さん

FUKUSHIMA CHIKA

松谷化学工業株式会社
研究第二部1グループ



食への興味から食品業界へ やりたいことのド真ん中で活躍中



▶ 商品の特徴を左右する素材開発

私のテーマは「食品におけるデンプンの使い方」で、特にパンやドーナツ用のデンプンを研究しています。店頭に並ぶ完成品をつくるのではなく、「モチモチ」「ふわふわ」といった食感の違いを生み出す素材などをメーカー向けに提供する仕事です。もともと料理や食べることが大好きで食品業界を志望し、中でも企業間取引が中心でさまざまなメーカーとかかわる当社なら多くのことが学べそうだと思ったのが入社決め手。入社してすぐベーカリーチームに配属されて、現在4年目。まさにやりたかった仕事そのもので、やりがいを感じています。

▶ 広い分野で経験値を高めたい

シーズンごとに移り変わるコンビニやスーパー向け商品のニーズを踏まえ、開発職としてお客さまと直接やりとりすることが多く、こちらの提案が採用されて商品になり、店頭に並んでいるのを見かけると達成感があります。昨年からはクリームやチーズも担当するようになって視野が広がり、今後も飲料や総菜など多彩なジャンルを経験して、キャリアをじっくり考えたいと思っています。大学の専攻はゲノム編集系で、今の仕事と直接関係はしていませんが、会社として今後展開していく可能性がある分野ですから、知識が生きるチャンスがあるかもしれません。

▶ 誰もが当たり前前に輝ける場所

当社は社員の半分以上が理系出身者、その半数が女性で、さまざまな部門で女性が活躍しているのが日常風景です。今の社長を含めて女性管理職も多く、「社員は家族」をモットーに誰もが当たり前前に力を発揮できる環境を早くから整えてきました。「ライフステージが変わったら仕事を諦める」のではなく、私生活とバランスのいい働き方で長いキャリアを育める環境が、ここにはあると感じます。

Profile

和歌山県生まれ。愛媛大学農学部食糧生産学科で果樹・花卉・稲など幅広い植物の栽培方法や特徴を学び、ゲノム編集系の研究室で植物体に変異を導入する方法を研究。2021年4月に松谷化学工業株式会社に入社、現在に至る。

▶ 休日は外で過ごしたい

オフは外に出たいタイプなので、友人とカフェを巡ったりして過ごします。水族館も大好きで、おすすめはリニューアルした「神戸須磨シーワールド」のシャチのショー。



中高生への Message

高校時代から生物が得意で農学部に進み、食への興味が自然と将来の夢につながった私の場合は、理系を選択することに最初から迷いはありませんでした。大学受験の科目選択で悩む人もいますが、受験はあくまで通過点に過ぎません。長い目で将来を考えて、「どのルートがベストか」を見極め、自分らしい選択を追求してください。

松谷化学工業株式会社

1919年設立。安心安全で高品質な加工デンプン・食物繊維、難消化性デキストリンや希少糖をはじめとする機能性製品などの研究・製造販売を手掛けるパイオニア。